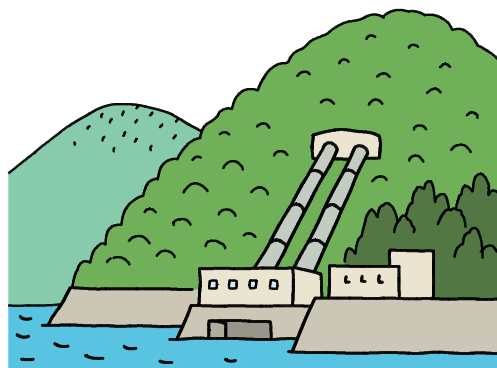
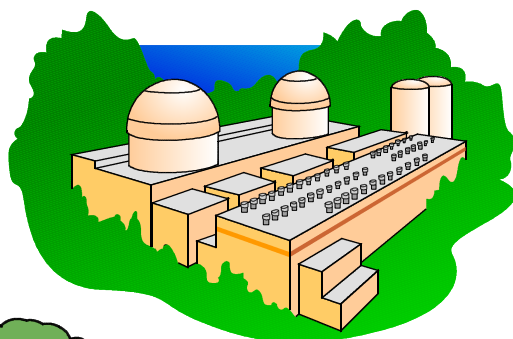


柳津西山地熱発電所・第二沼沢発電所に係る見学・体験学習プログラム

作成推進校		いわき市立中央台東小学校
対象児童・生徒		第5学年 76名
事前学習	計画	地熱発電・水力発電についてDVD視聴により発電のしくみや目的、工夫について把握する。
	期待できる成果	地熱発電施設や蒸気タービンで発電機を回すしくみ、揚水力発電などについての関心を高め、見学学習に対する意欲付けを行うことができる。
見学・体験学習	計画	<p>柳津西山地熱発電所では、地熱発電所PR館において地熱発電のしくみ、地質構造、発電所の稼働状況について担当者から地熱発電モデルによる説明を受け、展示物やパネルを見学する。</p> <p>第二沼沢発電所においては揚水式発電所のしくみについて所員の方から説明を聞き、沼沢湖の水を使用して発電し、その水を只見川に放流しているという場所の見学を行う。</p>
	期待できる成果	<p>西山地熱発電所では、PR館において、地中のマグマで高温になった200℃～350℃の熱水を井戸（生産井）からくみ出し、その熱水から取り出した蒸気でタービンを回して発電することを学習し、タービンを回し終わった蒸気は冷やされて別の井戸（還元井）から地下深くに戻して循環するため、「純国産エネルギー」であることを理解することができる。</p> <p>第二沼沢発電所は沼沢湖を上池、只見川の宮下調整池を下池とし、その間の落差214mを利用して発電と揚水を行う揚水式発電所であり、揚水式発電所は、電気の使用量が少ない時間帯を利用して、下池の水を上池に汲みあげ、電気の使用量が多い時間帯には、その水を下池に落として発電し、いわば大きな「蓄電池」の役割をしていることを理解することができる。</p>
事後学習	計画	見学体験学習記録ノートに、学習内容や疑問点、さらに調べてみたいこと、感想などをまとめる。
	期待できる成果	学習のまとめとして新聞を製作し、限りあるエネルギーの有効活用に対する考え方を広げ学んだことや興味・関心が高まったことなどから、費用対効果を検討し、次年度以降のカリキュラムについての改善を行うことができる。

平成30年度

見学学習しおり



いわき市立中央台東小学校

5年 組 名前

1 期 日 平成30年6月5日(火) ※雨天決行
○登校は6年生がいないので通常通り集団登校

2 見学場所 柳津地熱発電所
第二沼沢水力発電所

3 日 程

A班

学校出発 →→ 第二沼沢発電所 →→ 道の駅 みしま宿(昼食)
8:00 10:45 ~ 12:15 12:35 ~ 13:15

→→ 西山地熱発電所 →→ 帰 校
13:35 ~ 14:20 17:00

B班

学校出発 →→ 西山地熱発電所 →→ 道の駅 みしま宿(昼食)
8:00 10:45 ~ 11:30 11:50 ~ 12:30

→→ 第二沼沢発電所 →→ 帰 校
12:50 ~ 14:20 17:00

4 持 ち 物 (リュックに入れてそれを背負って登校する)
昼 食 水 筒 しおり 敷 物
ハンカチ ちり紙 おしぼり おやつ
ゴミ袋 雨 具 メモ帳 筆記用具
エチケット袋 車酔いの薬(必要な人だけ)

5 服 装
○私 服(通学時に着てきた服装)
○通学帽子 ○はき慣れた靴

6 見学の約束
○先生や発電所の方の注意をよく聞いて、しっかり守る。
○勝手な行動をして、他人に迷惑をかけない。
○体調が悪くなったら早めに先生に知らせる。

そ の 他

- ・雨天の場合でも実施します。見学人数の都合でA・Bの2班に分かれて見学を行います。
- ・高速道路での移動は途中で1回ずつ休憩をとります。
- ・昼食は、道の駅尾瀬街道みしま宿で食べます。
- ・乗り物酔いがある人は、必ず酔い止めの薬を飲んでくること。

